

ニュース リリース
高校生が考える農福連携
農福連携のさらなる認知度向上をめざして
(瑞穂農芸高校 × 多摩草むらの会連動企画)

幻の豚を畑 de きっちんで

昨年度から開始した「農福連携」の知名度向上を目的とした高校生〈瑞穂農芸高校〉と福祉〈多摩草むらの会〉の事業について、コロナ禍の非常事態宣言下ではありますが、出来る事を積みあげて行こうと、昨年度の活動で学んだこと活かし様々な角度から連携を図り、プロジェクトを実現しています。

今年度は、学校で育てた、豚肉〈中ヨークシャー種〉と鶏卵を活かしたメニューに仕上げ、畑 de きっちんでは、ランチメニューとディナーメニューの提供、ぶる一夢で調理したローストポークは遊夢等でお持ち帰りのお惣菜として販売、皆様に提供させていただきました。学校で育てた鶏卵も食材として利用いたしました。コロナ禍の緊急事態宣言下でもあり、試食会は学校と畑 de きっちん各々でリモート開催としました。



瑞穂農芸高校田中さんと風間代表による
キックオフミーティング



店頭でランチの紹介



畑 de きっちんで行われた試食会

お問い合わせ：

認定 NPO 法人多摩草むらの会 本部事務局

〒206-0034 東京都多摩市鶴牧 1-4-10 アネックス鶴牧 101

Tel: 042-339-8022 Fax: 042-339-8025 E-Mail: info@kusamura.org

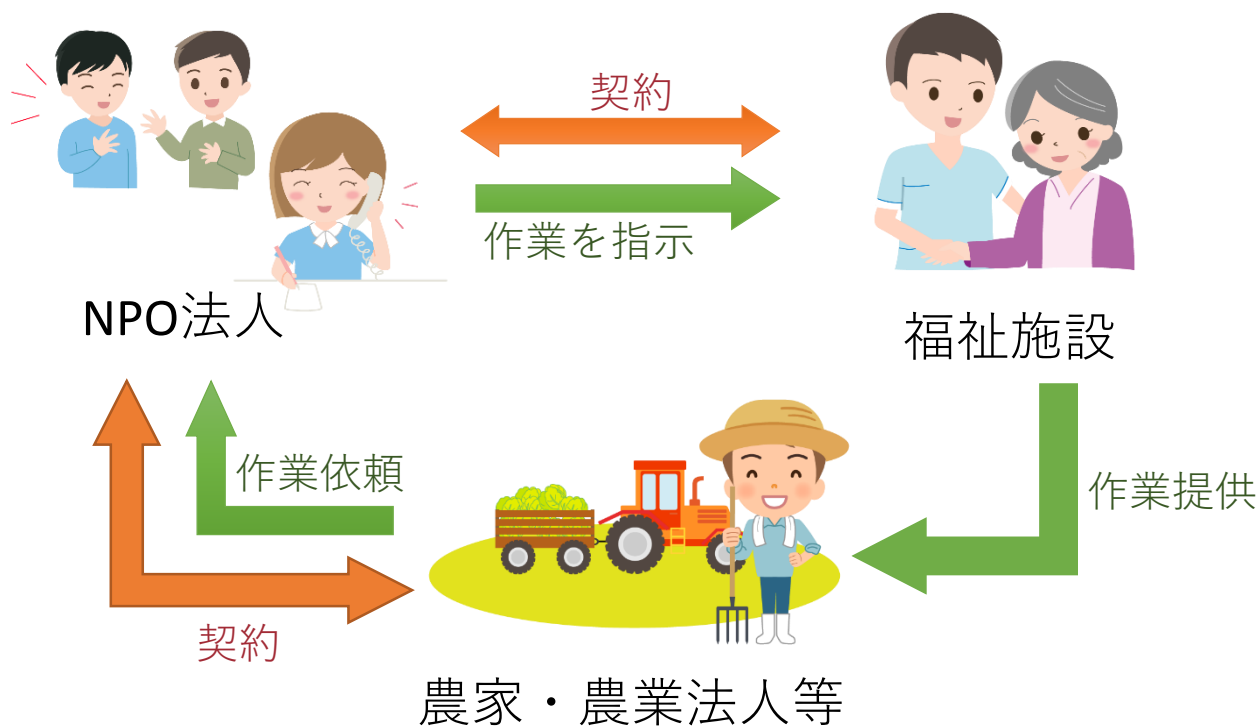
農福連携知名度向上企画

瑞穂農芸高校畜産科学科 養豚類型

今回、農福連携の知名度をより向上させるため、昨年に引き続き瑞穂農芸とNPO法人の多摩草むらの会がともに農福連携を行うことにしました。

農福連携とは？

障がい者や高齢者が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参加を実現していく取組のこと。福祉分野では農業を通して社会に参加でき農業分野では新たな働き手の確保に繋がっている。



農福連携の実例

例1 担い手のいない農家の農地をNPO法人が借りて新たに農園を造り、農作業等を障がい者に依頼する。

例2 NPO法人が過疎化が進む地域にレストランや牧場を造り、ホールスタッフや家畜の世話等を障がい者に依頼する。

活動の紹介

昨年度は農福連携の知名度を上げるために、多摩草むらの会の「畑deきっちん」で瑞穂農芸高校畜産科学科で生産したTOKYO Xを使って期間限定メニューを販売することをメインテーマに設定することで話題性を作り農福連携を広めました。

さらに多くの人に農福連携を知ってもらうには継続的に活動を行う必要があると思います今年度も瑞穂農芸高校畜産科学科で生産した畜産物を使用した料理を「畑deきっちん」で期間限定で販売して農福連携を広めようと思います。

協力団体の紹介

多摩草むらの会

多摩市と八王子市を中心に精神障がい者の方々が安心して自立した生活ができるよう就労支援や自立生活支援などを行っています。

夢畑

多摩草むらの会が運営する事業所の一つで、主に野菜やしいたけの栽培を行っています。

収穫した農産物は多摩草むらの会が運営する他の事業所や道の駅などに出荷しています。



NPO法人多摩草むらの会「夢畑」
NPO法人多摩草むらの会HPより引用

畑de きっちん

ココリア多摩センター内にある本格派採れたて野菜創作料理店。夢畑で栽培された野菜なども使用し料理を提供しています。



NPO法人多摩草むらの会「畑deきっちん」
NPO法人多摩草むらの会HPより引用

現在、本企画のための豚を肥育中です！

今後の進捗をお楽しみに！



高校生が考える農福連携

瑞穂農芸高校 × 多摩草むらの会 連動企画



～瑞穂農芸高校の生徒が育てた、豚肉を畑deきっちんで～
絶品の肉質 幻の中ヨークシャー豚を現代に

期間限定メニュー

ディナーメニュー（単品）



豚バラ肉のバルサミコ
1,300円（税込）



豚肩ロースのコルドンブルー
1,300円（税込）



豚バラ肉のジンジャーソース
1,300円（税込）

ランチメニュー （平日11:00～15:00）



ポークソテーランチ
小鉢3品、ごはん、みそ汁
漬け物、ドリンク付き
900円（税込）



豚ロースのグリルランチ
小鉢3品、ごはん、みそ汁
漬け物、ドリンク付き
900円（税込）

ドリンクは、コーヒーまたは紅茶、
ホットもしくはアイスが選べます。

高校生が考える農福連携

農福連携の重要さを多くの方に知ってもらいたい。その想いを伝えるために高校生の私たちにできることは何か。都立瑞穂農芸高校の生徒さんの思いから、令和元年から始まった企画です。

今回、高校生の皆さんが育てた現在希少品種の中ヨークシャー種の豚を、畑deきっちんのメニューとして紹介。農福連携を知る契機となることを願っております。

瑞穂農芸高校 × 多摩草むらの会 連動企画

幻の豚 中ヨークシャー種

明治39年に日本に入ってきた品種。昭和30年代には日本の豚肉の中心として日本の養豚全体の80%占めていた品種。しかし、飼育の難しさから、現在の日本では、日本の養豚全体の0.1%程度と非常に希少価値が高い豚です。肉質は、一般の豚肉に比べて筋繊維が細かいためとても柔らかく、赤身は濃厚な味をしていて質の良いさっぱりとした脂肪分が多いです。

飼育に使用された飼料



都立瑞穂農芸高校

東京都西多摩郡瑞穂町にある、農業について学ぶ園芸科学科・畜産科学科・食品科、家庭について学ぶ生活デザイン科の4つの学科から成る専門高校です。畜産科学科では、豚、鶏、牛、サルや犬などの小動物まで、幅広い動物と接しながら学んでいます。

実習風景



多摩草むらの会

多摩市、八王子市を中心に、障害者の支援を行っている団体です。ソーシャルインクルージョン実現に向け、農福連携、6次産業化を核に幅広く障害者の社会参加と就労の場を築いています。

畑deきっちんでは、夢畑産等の地場野菜等の安心安全な素材を調理してお客様に提供しています。また、障害者の方々が、雇用契約を結び、生き活きと調理や接客を行っています。

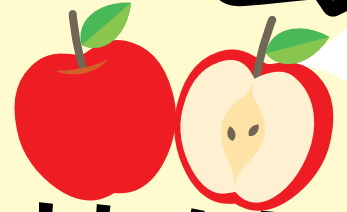
畑deきっちん



農業高校 × 多摩草むらの会

都立瑞穂農芸高校

コラボ企画



ハーブとりんごで味付けしました!!
低温調理でしっとりジューシー!!

幻の品種
中ヨークシャー豚

ローストポーク

380円 / 100g



しっとりやわらか

そのままでも焼いてもおいしい (税込み)

高校生が考える 農業と福祉の連携